

専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 農林畜産物の生産管理、生産基盤の改善に関連する高度な知識と技術を修得させるとともに、実践的実習により問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養うための教育プログラムを行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農林畜産資源の生産・加工・消費、環境フィールド、社会連携に関する幅広い知識と高度で実践的な技術	1
2) 地域の農林畜産技術の発展と農山村振興に関わる問題点抽出とその解決に際して、地域社会において中心的役割を果たせる能力	2

カリキュラム・マップ



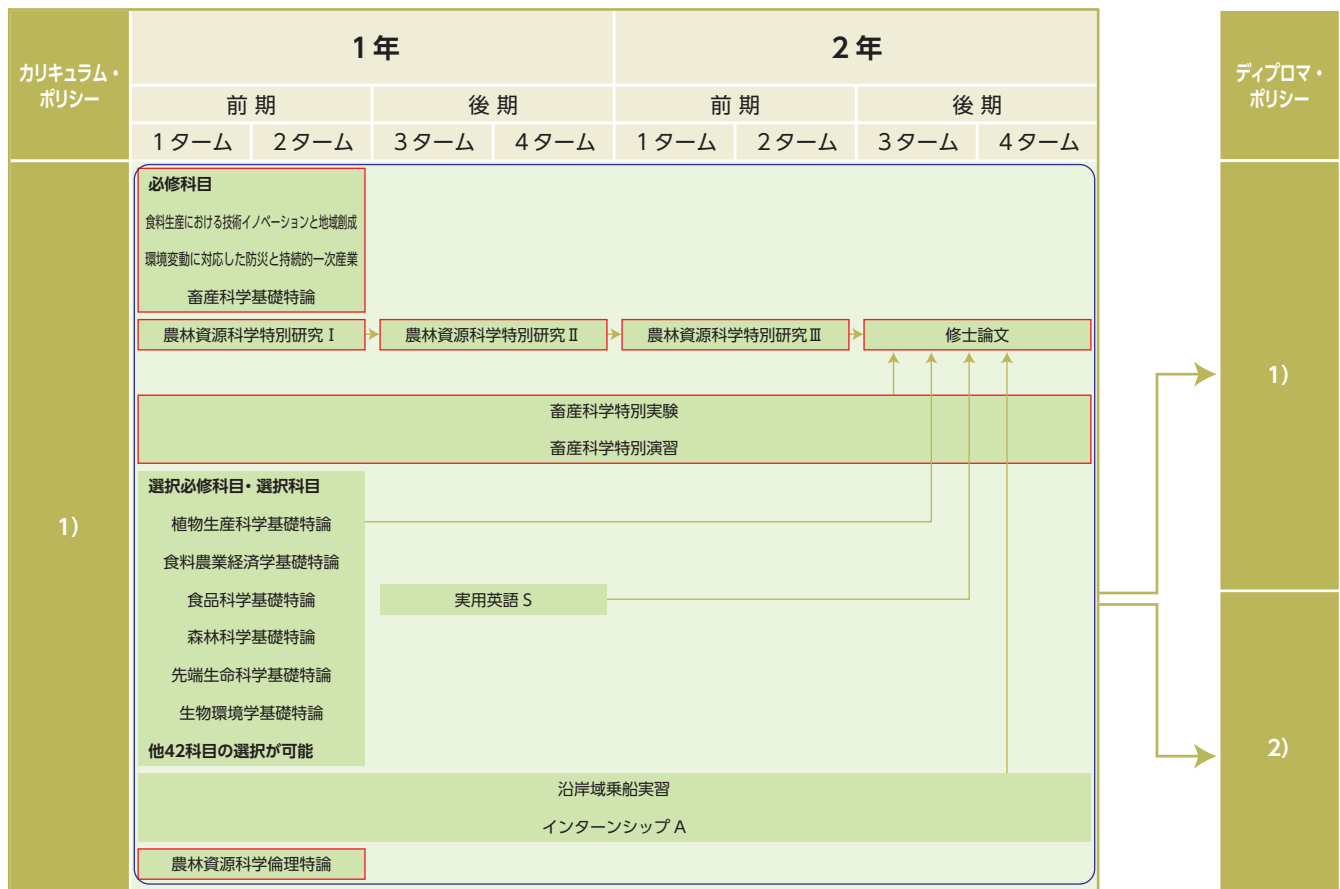
必修科目は 20 単位 選択科目は 10(選択必修4) 単位



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 農林畜産物の生産管理、生産基盤の改善に関連する高度な知識と技術を修得させるとともに、実践的実習により問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養うための教育プログラムを行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農林畜産資源の生産・加工・消費、環境フィールド、社会連携に関する幅広い知識と高度で実践的な技術	1
2) 地域の農林畜産技術の発展と農山村振興に関わる問題点抽出とその解決に際して、地域社会において中心的役割を果たせる能力	2

カリキュラム・マップ

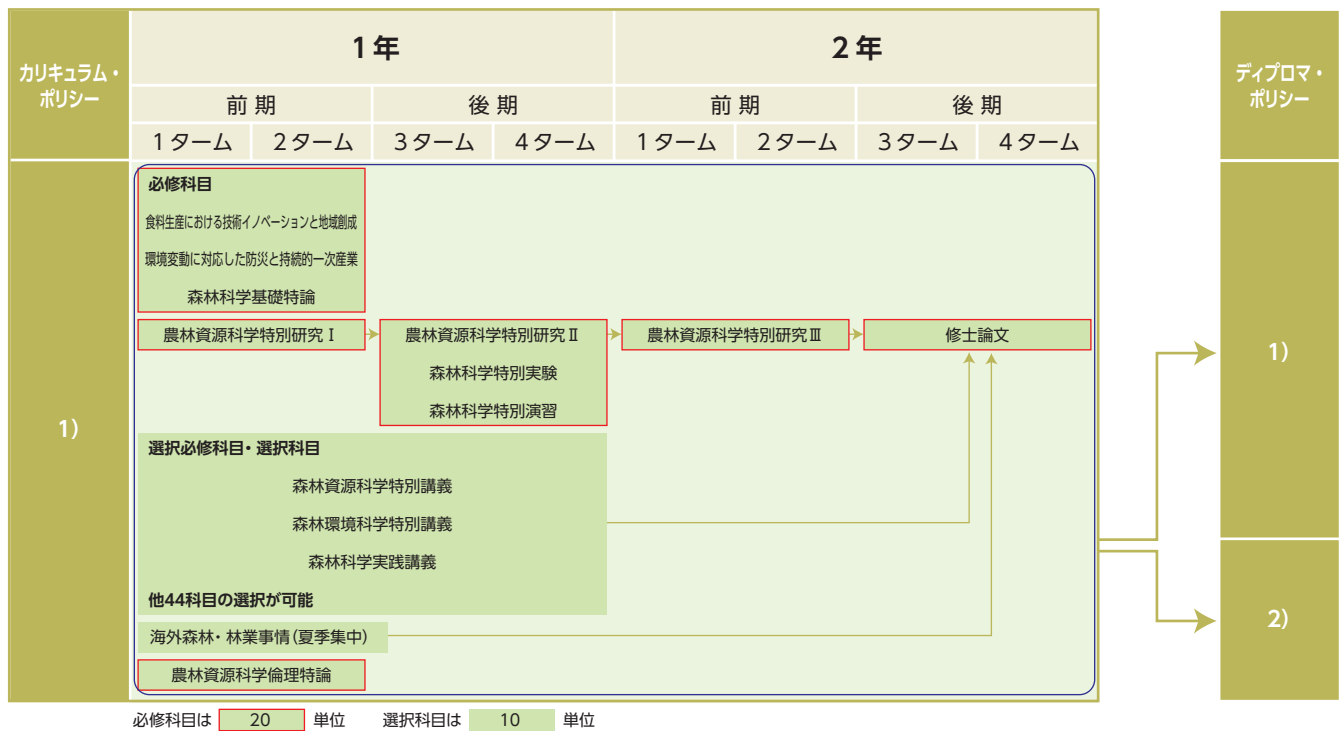


必修科目は 20 単位 選択科目は 10 (選択必修6) 単位

専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 農林畜産物の生産管理、生産基盤の改善に関連する高度な知識と技術を修得させるとともに、実践的実習により問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養うための教育プログラムを行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農林畜産資源の生産・加工・消費、環境フィールド、社会連携に関する幅広い知識と高度で実践的な技術	1
2) 地域の農林畜産技術の発展と農山村振興に関わる問題点抽出とその解決に際して、地域社会において中心的役割を果たせる能力	2

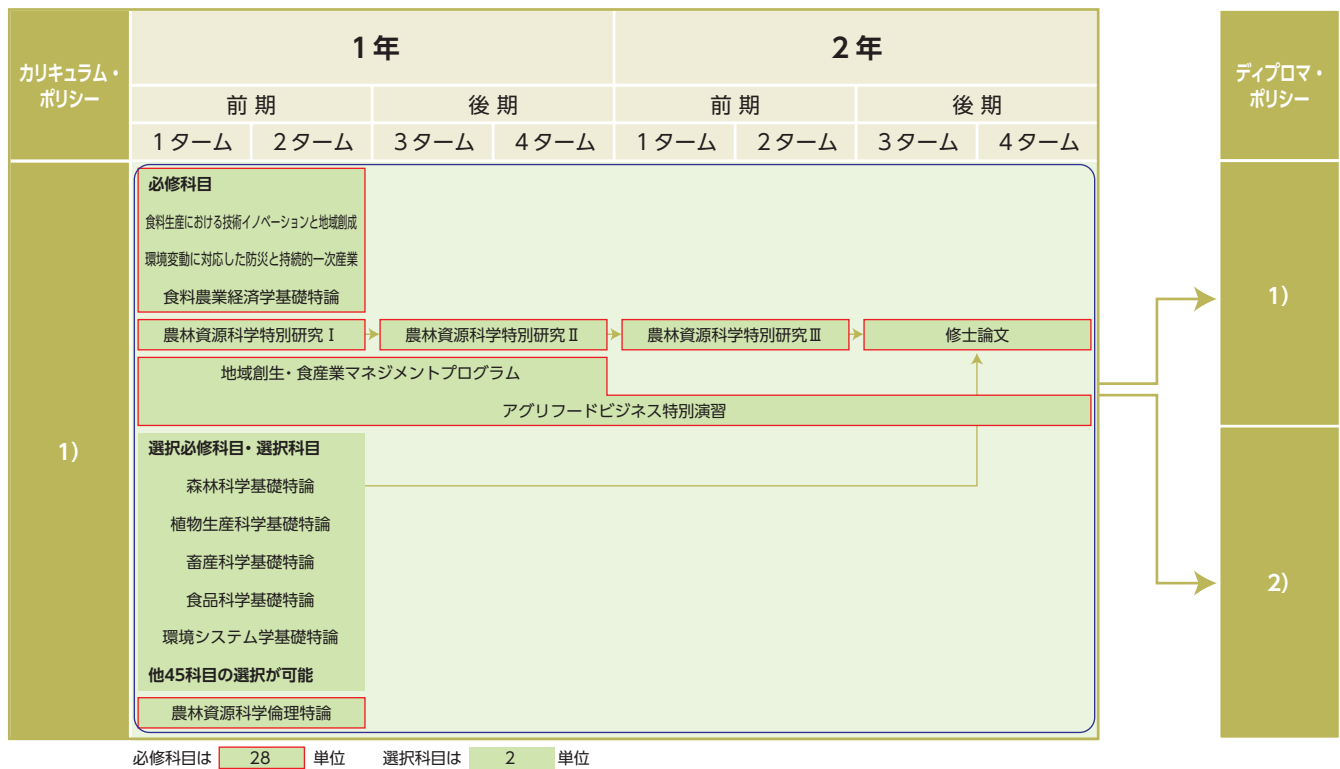
カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 農林畜産物の生産管理、生産基盤の改善に関連する高度な知識と技術を修得させるとともに、実践的実習により問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養うための教育プログラムを行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農林畜産資源の生産・加工・消費、環境フィールド、社会連携に関する幅広い知識と高度で実践的な技術	1
2) 地域の農林畜産技術の発展と農山村振興に関わる問題点抽出とその解決に際して、地域社会において中心的役割を果たせる能力	2

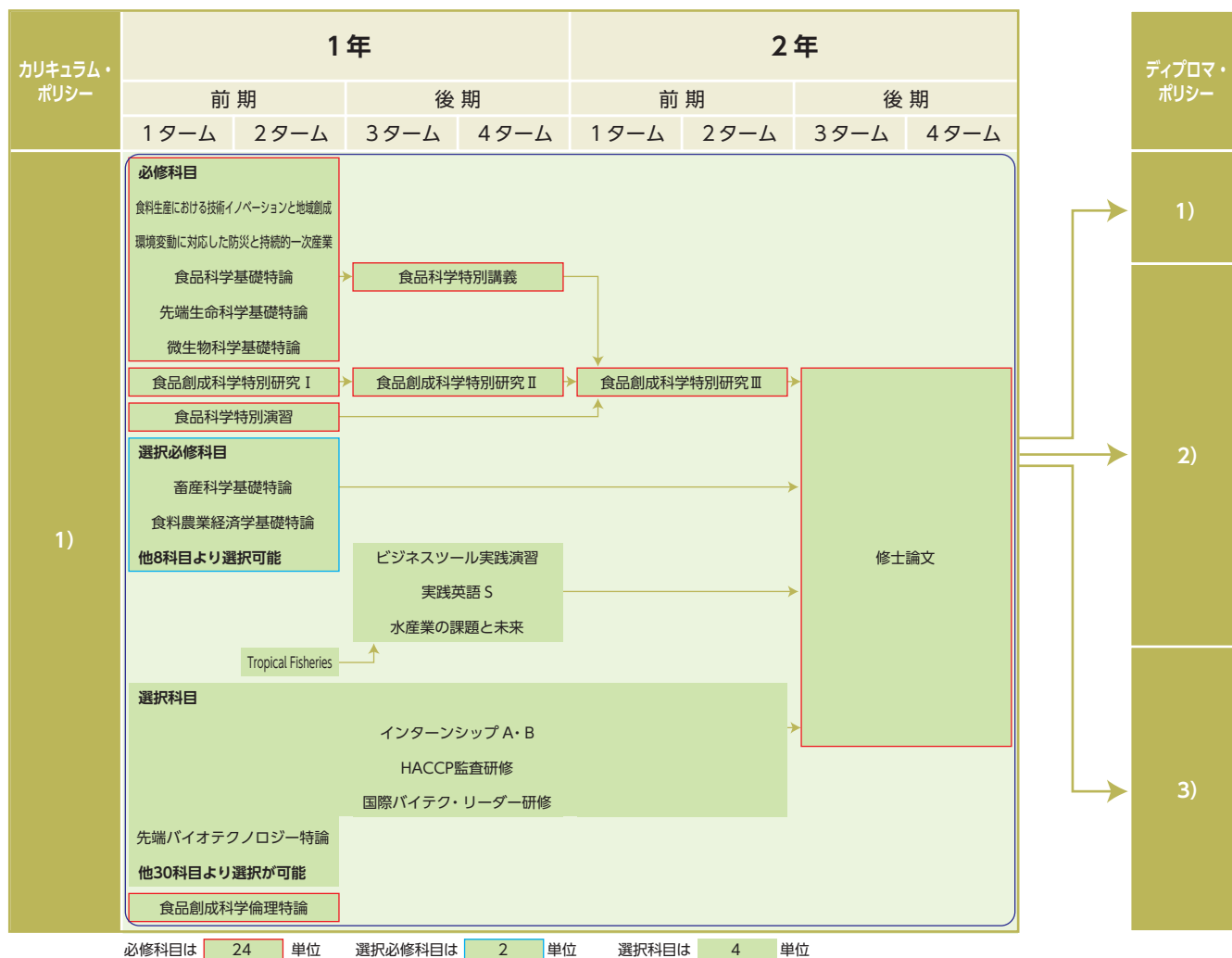
カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 多様な食資源及び新しい食品の創成に資する高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な研究、実践的な実習及び演習によって実践力養成教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農水産物および水産物を中心とした農畜水産資源に関する食品学、先端生命科学、応用食品開発学および加工・保蔵学、ならびに焼酎・発酵食品に関するより高度な専門知識	1
2) 課題解決方法の提案やその実現のための技術修得	1
3) 食品・生命科学関連産業における問題の提起と指導的立場での解決能力	2

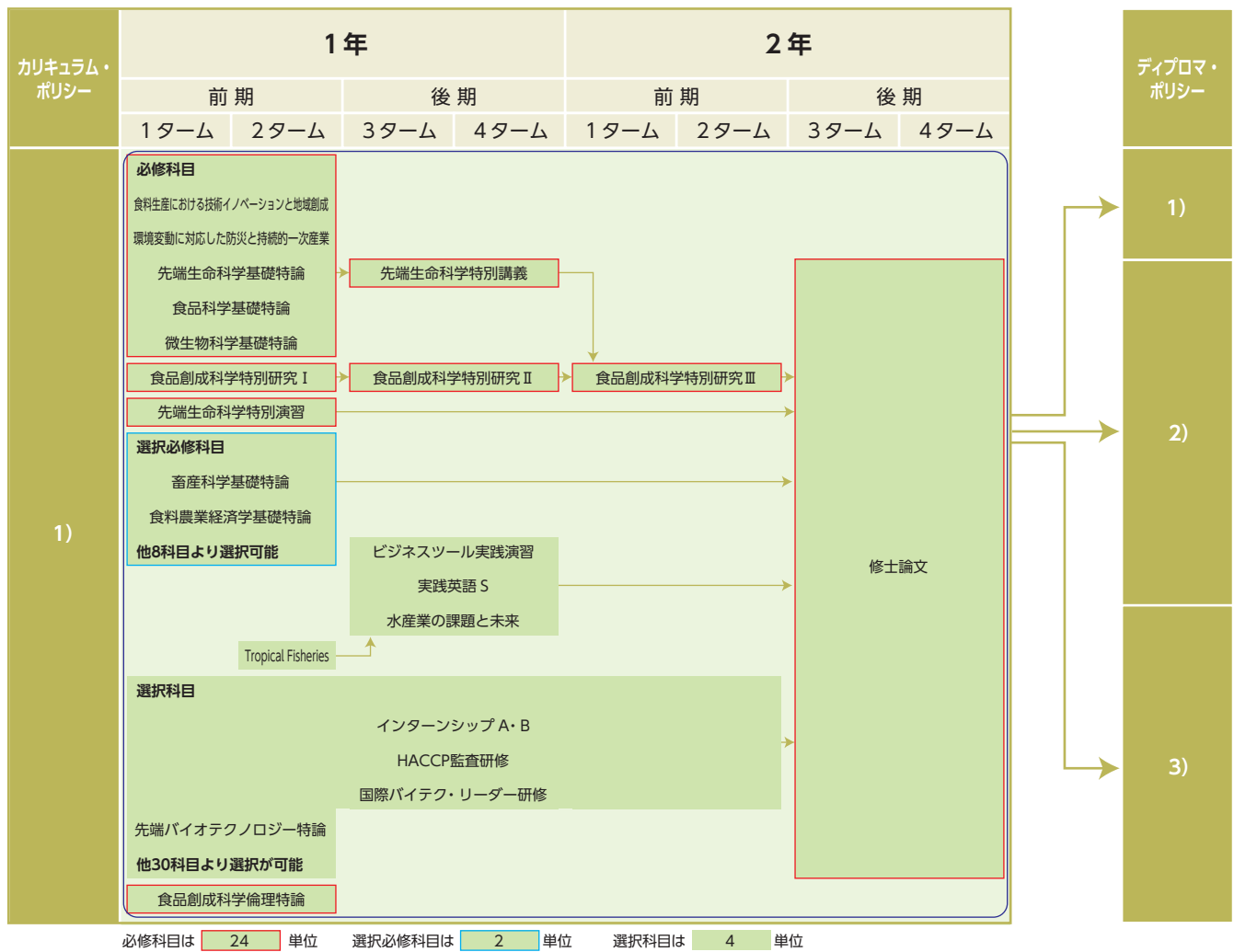
カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 多様な食資源及び新しい食品の創成に資する高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な研究、実践的な実習及び演習によって実践力養成教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農水産物および水産物を中心とした農畜水産資源に関する食品学、先端生命科学、応用食品開発学および加工・保蔵学、ならびに焼酎・発酵食品に関するより高度な専門知識	1
2) 課題解決方法の提案やその実現のための技術修得	1
3) 食品・生命科学関連産業における問題の提起と指導的立場での解決能力	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 多様な食資源及び新しい食品の創成に資する高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な研究、実践的な実習及び演習によって実践力養成教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 農水産物および水産物を中心とした農畜水産資源に関する食品学、先端生命科学、応用食品開発学および加工・保蔵学、ならびに焼酎・発酵食品に関するより高度な専門知識	1
2) 課題解決方法の提案やその実現のための技術修得	1
3) 食品・生命科学関連産業における問題の提起と指導的立場での解決能力	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 生物資源と生産環境・基盤に関する幅広い科学的知識・技術を修得させるとともに、練習船や現地圃場を活用したフィールドにおける実践的な実習によって問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養成するための教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 陸域を中心とする気候変動と地域の環境、保全と防災、地域の生物環境保全に関し幅広い知識と高度で実践的な技術	1
2) 海域を中心とする気候変動と地域の環境、保全と防災、地域の生物環境保全に関し幅広い知識と高度で実践的な技術	1
3) 当該地域の環境保全、防災・減災に関わる問題点の抽出とその解決に際して、地域社会において中心的役割を果たせる能力	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 生物資源と生産環境・基盤に関する幅広い科学的知識・技術を修得させるとともに、練習船や現地圃場を活用したフィールドにおける実践的な実習によって問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養成するための教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 陸域を中心とする気候変動と地域の環境、保全と防災、地域の生物環境保全に関し幅広い知識と高度で実践的な技術	1
2) 海域を中心とする気候変動と地域の環境、保全と防災、地域の生物環境保全に関し幅広い知識と高度で実践的な技術	1
3) 当該地域の環境保全、防災・減災に関わる問題点の抽出とその解決に際して、地域社会において中心的役割を果たせる能力	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 水産物生産に関連した高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な実験、実践的な実習及び演習によって水産業再生、フィールド研究、漁場環境保全のための実践力を養成する教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 資源生産環境の保全に関する高度な知識を踏まえ、養殖・水産資源管理・漁場保全等の水産現場の新技术を開発したり、経営・流通・政策をデータに基づき分析する研究能力を持つ。	1
2) 水産振興による地域創生を実現するために消費者ニーズに適合した水産物生産を支援することができる。	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 水産物生産に関連した高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な実験、実践的な実習及び演習によって水産業再生、フィールド研究、漁場環境保全のための実践力を養成する教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 資源生産環境の保全に関する高度な知識を踏まえ、養殖・水産資源管理・漁場保全等の水産現場の新技术を開発したり、経営・流通・政策をデータに基づき分析する研究能力を持つ。	1
2) 水産振興による地域創生を実現するために消費者ニーズに適合した水産物生産を支援することができる。	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 水産物生産に関連した高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な実験、実践的な実習及び演習によって水産業再生、フィールド研究、漁場環境保全のための実践力を養成する教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 資源生産環境の保全に関する高度な知識を踏まえ、養殖・水産資源管理・漁場保全等の水産現場の新技术を開発したり、経営・流通・政策をデータに基づき分析する研究能力を持つ。	1
2) 水産振興による地域創生を実現するために消費者ニーズに適合した水産物生産を支援することができる。	2

カリキュラム・マップ



専攻カリキュラム・ポリシー	対応する CP
1) 水産物生産に関連した高度な知識・技術を修得させるとともに、先端的な実験、実践的な実習及び演習によって水産業再生、フィールド研究、漁場環境保全のための実践力を養成する教育を行う。	1①

専攻コース ディプロマ・ポリシー	対応する DP
1) 資源生産環境の保全に関する高度な知識を踏まえ、養殖・水産資源管理・漁場保全等の水産現場の新技术を開発したり、経営・流通・政策をデータに基づき分析する研究能力を持つ。	1
2) 水産振興による地域創生を実現するために消費者ニーズに適合した水産物生産を支援することができる。	2

カリキュラム・マップ

